



品番	自動点滅器	光色	適合オプション品番
NNY20435LE1	なし	アカルミナ ホワイト色  (8000K)	YK22815 φ190~350電力柱取付バンド YK23097 φ60~114鋼管ポール取付バンド※1 YK23096 電力柱・鋼管ポール取付 省施工金具(角度可変型)※2
NNY20437LE1	内蔵		YK23095 壁面取付金具(角度可変型) YD141M ポールヘッド用アーム(1灯) YD142M ポールヘッド用アーム(2灯)
NNY20405LE1	なし		※1 φ60~89ポールに取付ける場合は、 必ずYK23096と組合わせてご使用ください
NNY20407LE1	内蔵		※2 取付バンド(YK22815, YK23097)と組み合わせて ご使用いただくと灯具取付作業が簡単に行えます。

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

## 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

- 施工は、取付方法にしたがい、確実にを行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 接地工事(D種接地工事)を確実にを行う。接続に不備があると、感電の原因となります。
- 壁面取付の際は、壁内のメタルラス、金属板等の金属構造部材と接触しないように施工を行う。感電、火災の原因となります。
- 器具の逆付け、横付け、天井付けは行わない。落下、感電、火災の原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所、塩害地域、屋内プール、温泉地等の腐食性ガスの発生する場所では使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 口出線との接続は、スリーブ等により確実にを行う。自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。接続に不備があると感電の原因となります。
- 落下防止ワイヤーは取付方法にしたがい、確実に取付ける。取付けに不備があると、器具落下の原因となります。

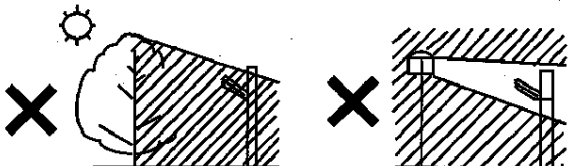
### ⚠ 注意

- この器具は屋外用(防雨型)器具です。それ以外の場所では使用できません。落下・感電・火災の原因となります。
- 60m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では、使用しないでください。器具落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)、周波数以外の電源では、使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、-20~35℃で使用して下さい。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。器具の短寿命や不点、火災の原因となります。
- 寒冷地で使用する場合、つららが落ちると危険が生じるような場所には設置しないでください。つらら落下による怪我の原因となります。

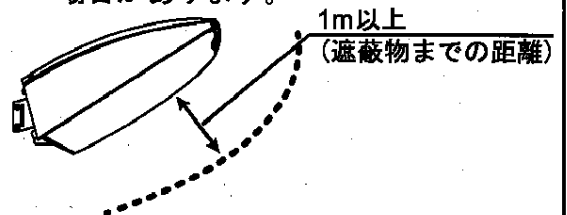
### 使用上のご注意

#### 自動点滅器付タイプのご注意

- ・昼間でも暗い場所(木かげ、ひさしの下等)に取付けると、早く点灯、遅く消灯することがありますが異常ではありません。
- ・夜間でも明るい場所、隣地や街路の照明が自動点滅器に直接当たる場所への取付はお避けください。夜間でも点灯しない場合があります。



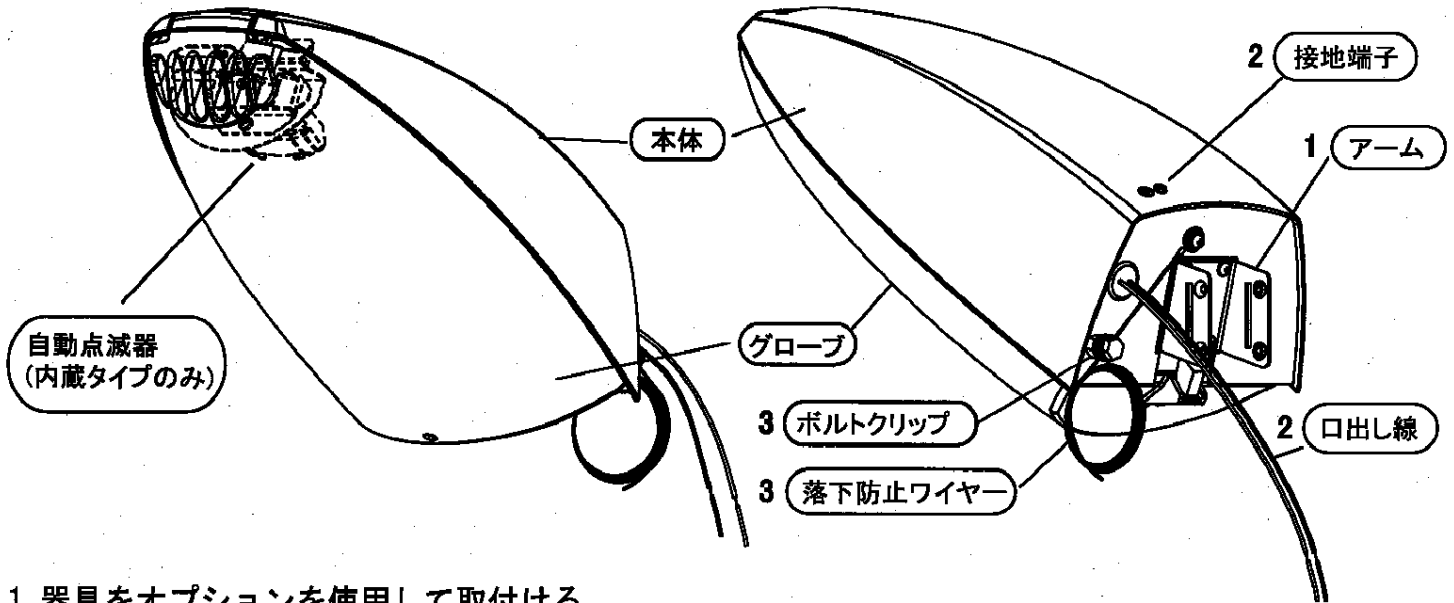
- ・器具と照射物は1m以上離して配置してください。照射物からの反射光に自動点滅器が反応し誤動作する場合があります。



- ・グローブの先端に着雪すると自動点滅器が誤動作する可能性があります。豪雪地域でのご使用の場合は外付けの自動点滅器をお勧めします。

**警告**

●施工は、取扱説明書にしたがい、確実に進行。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

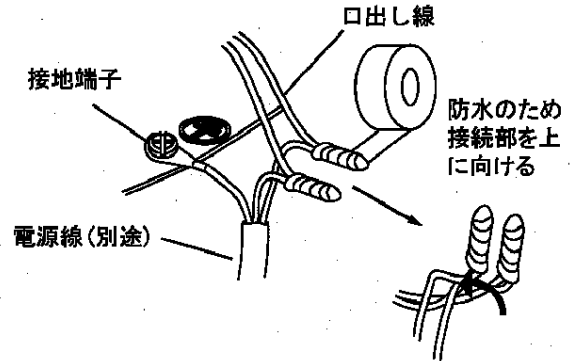


**1. 器具をオプションを使用して取付ける**

- ・取付方法は次ページの適合オプションによる器具の取付け方を参照ください。
- ・自動点滅器内蔵タイプの場合『使用上のご注意』に書かれている内容に注意して、取付けを行ってください。

**2. 電源線およびアース線を結線する**

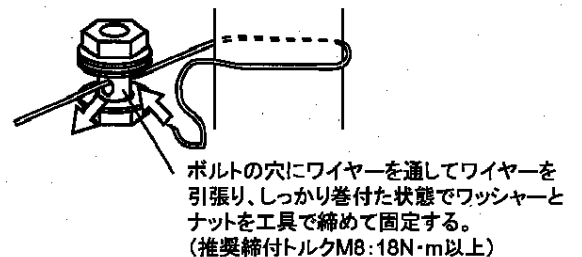
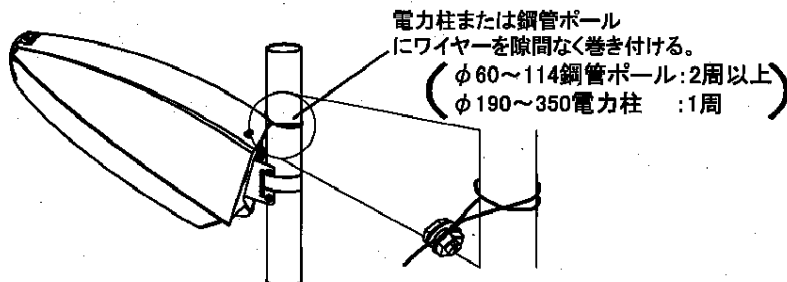
- ・口出し線に電源線を確実に接続する。  
接地端子にD種(第3種)接地工事を行う。  
接続に不備があると感電・火災の原因となります。  
(自動点滅器内蔵タイプの動作)  
周囲が暗い場合：一瞬チカッと点灯→点灯状態  
周囲が明るい場合：一瞬チカッと点灯→消灯状態
- ・スリーブ等で結線後、自己融着テープで処理して絶縁テープで仕上げ、確実に絶縁防水処理を行う。



**3. 落下防止ワイヤーを取付ける**

- ・落下防止ワイヤーは電力柱または鋼管ポールに器具より高い位置に滑り落ちないようにしっかり巻き付けて付属のボルトクリップを使って確実に固定してください。(推奨締付トルクM8:18N・m以上)

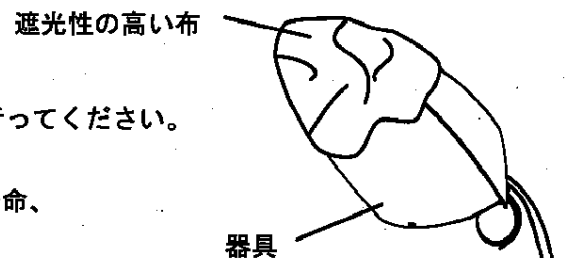
落下防止ワイヤーは、必ず鋼管ポールの場合には2周以上、電力柱の場合には1周巻きつけてください。  
ワイヤーの巻き付け・固定が不十分だと器具落下の原因となります。



**4. 器具の点灯確認(自動点滅器内蔵タイプのみ)**

- ・自動点滅器は周囲の光を制御して、光の量が少なくなると器具が点灯するように制御しています。
- ・器具全体を黒色などの遮光性の高い布で覆って遮光し、点灯確認を行ってください。

周囲の日差しが強すぎたり、覆いが不十分だと器具が点灯しません。  
また器具を覆った状態で長時間点灯は行わないで下さい。器具の短寿命、火災の原因となります。

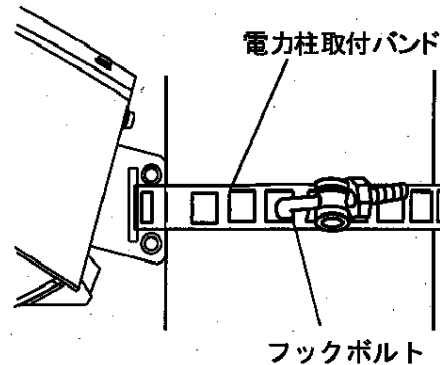


## 適合オプションによる器具の取付け方

### 電力柱へ取付の場合

YK22815を使用してください。

- ①フックボルトをバンドの穴に引っ掛けます。
- ②ナットを確実に締付けてください。(推奨締付けトルクM10 : 36N・m)

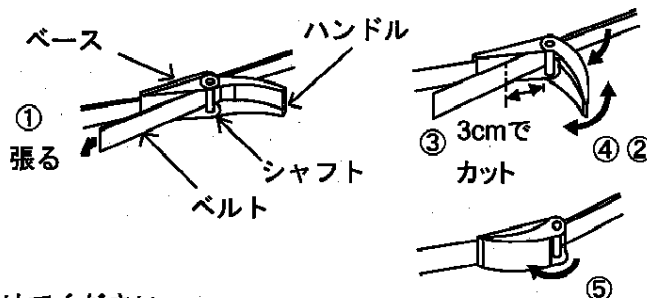


### 鋼管ポールへ取付の場合

YK23097を使用してください。

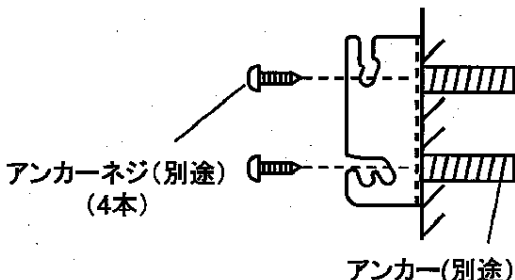
※φ60~89ポールに取付ける場合は、必ずYK23096と組み合わせてご使用ください。

- ①ベルトは先端をシャフトの間(シャフトは2枚構造)に通してたるまない程度に張ります。
- ②ハンドルを90°起して仮止めします。
- ③ベルトのあまった部分をシャフトから30mmのところで切断します。
- ④ハンドルを往復作動させ(ラチェット機構)ベルトを緩むことなく十分に締付けます。
- ⑤ハンドルを倒してベースにはめます。

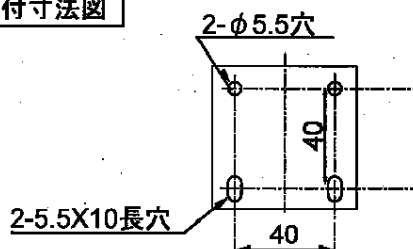


### 壁面取付金具の取付け方

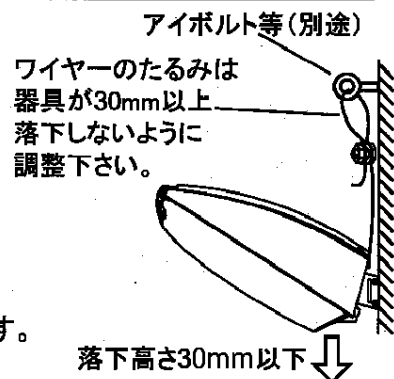
YK23095は壁面に、アンカー等(別途)で4箇所を確実に取付けてください。



### 取付寸法図



### 落下防止ワイヤーの取付



- ・強風や積雪のある所の壁面に取付けないでください。落下の原因になります。
- ・合板やベニヤなどの柔らかい木材には、取付けないでください。落下の原因となります。

### 電力柱・鋼管ポール取付省施工金具の取付け方

YK23096の鋼管および電力柱への取付は、電力柱、鋼管ポールへ取付を参照の上、YK22815、YK23097で取付けてください。

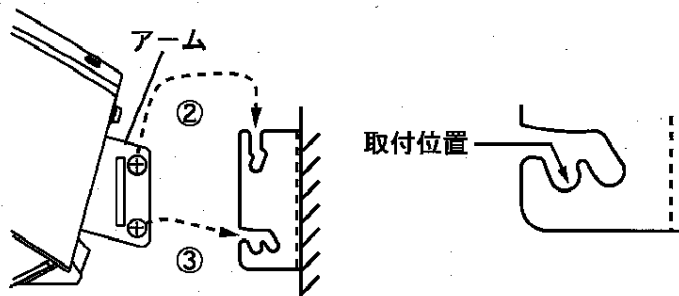
### 壁面取付金具・省施工金具・ポールヘッド用アームへの器具取付

YK23095(壁面取付金具)

YK23096(電力柱・鋼管ポール取付省施工金具)

YD141M、YD142M(ポールヘッド用アーム)

- ①金具に付属のM5ネジ(4本)を器具のアームに仮止めします。
- ②取付けたネジを金具の溝に引っ掛けます。
- ③下図取付位置に器具を下ろしネジを締付けます。(推奨締付けトルクM5:2.1N・m)



## 自動点滅器交換方法

- ①グローブ固定ネジ(1ヶ所)をゆるめ、グローブを開ける。

※グローブを押えながら固定ネジを緩めないで下さい。ネジ止めワッシャーがはずれる場合があります。

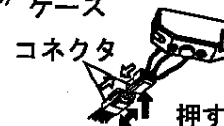


- ②ケースのツメを倒す。

- ③ケースから自動点滅器を引き出す。

自動点滅器  
(品番:YK61105S3S) ケース

- ④コネクタを外し、新しい自動点滅器とつなぎ変える。



- ⑤逆の手順でユニットカバーに自動点滅器を取付け、ユニットを固定する。最後にグローブを取付ける。

## 安全に関するご注意

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## ⚠ 警告

- 器具の改造および構成部品の交換をしない。発火・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。感電・発火の原因となります。
- グローブに衝撃を加えない。破損の原因となります。
- かけやひび割れが発生しているグローブは使用しない。グローブ落下の原因となります。

## ⚠ 注意

- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源(LED)を長時間直視しないでください。
- お手入れの際は、必ず電源を切って、十分に器具が冷えてから行ってください。やけど・感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して15年<sup>※</sup>経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換を行ってください。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日12時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- アーム端面部に初期赤錆が発生しますが、耐食性に問題はありません。  
詳しくは、別紙承認図『Zn-Al系合金メッキの特性について』(図面:T4AA20120-K\*)をご覧ください。
- 寒冷地で使用する場合、つららが落ちると危険が生じるような場所には設置しないでください。  
つらら落下による怪我の原因となります。

■LED照明器具の光源寿命(※2)は60,000時間です。(照明器具の寿命とは、異なります)

※2:光源の寿命は点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## 保証について

## 1:保証について

この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

## 2:保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

## 3:補修用性能部品(電気部品)について

弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

## お手入れについて

## ⚠ 注意

●必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。  
アルカリ系洗剤、シンナー、ベンジンでふかないでください。変色・変質の原因となります。  
強い水圧をかけての清掃はしないでください。感電の原因となります。
- 自動点滅器交換方法について・・・自動点滅器は消耗品ですので定期的な交換を推奨いたします。  
指定された自動点滅器(YK61105S3S)をご使用ください。

## 定 格

品 番	電 圧	入 力 電 流	消 費 電 力	周 波 数
NNY20435LE1	AC100V	0.195A	16.5W	50Hz/60Hz
NNY20437LE1				
NNY20405LE1		0.293A	24.9W	
NNY20407LE1				